

西陵中学校区

第9号（令和4年8月発行）

小中一貫教育校創設協議会だより

※竹の里・福西両自治連合会、2校学校運営協議会、PTAの各代表、2校校長で組織する「西陵中学校区小中一貫教育校創設協議会」が発行し、両地域の各家庭に配布しています。

◆第9回 「小中一貫教育校創設協議会」を開催

8月2日（火）に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のうえ、「第9回西陵中学校区小中一貫教育校創設協議会」を西陵中学校において開催しました。

協議会では、「京都市会での議決を受けた元福西小学校解体工事の今後の予定」、小中一貫教育校の「新標準服」や「校名の募集の進め方」について、検討を行いました。

元福西小学校の解体工事について（8月中に着工予定）

元福西小学校の解体工事については、京都市会の5月市会において、契約相手方のうち一社が法人税法違反等の疑いで告発されたことを受け、契約議案の否決を判断されておりました。

その後、京都市において再入札が行われ、7月特別市会に再度議案が提案されておりましたが、8月2日に議案が可決されたこと、また、8月中には解体工事に着手し、当初予定の令和7年4月開校に向け、関係局と連携して施設整備を進めていくことが教育委員会から報告されました。

小中一貫教育校の新標準服が決定しました！

新標準服について、「PTA代表者会」で複数の試作品の中から3案に絞り込み、4月18日から28日まで、竹の里小学校及び西陵中学校において試作品の巡回展示を行いました。両校の保護者及び小学校5・6年生、中学生を対象としたアンケート調査では、上位2点がほぼ同数となったため、再度上位2点でアンケート調査を行いました。

その結果、最多投票を集めた「襟に他校と識別しやすいパイピングを付けた紺色ジャケットに活発なイメージのエンジ色のラインが入ったボトムス※」に決定されました（右写真参照）。

子どもたちが憧れを抱いて着用し、地域の皆様にも愛着を持っていただけることを願っています。

新標準服は、来年4月に入学する西陵中学校新1年生から着用を開始し、令和7年4月の小中一貫教育校の開校時には、5年生から9年生（中学校3年生）が着用します。また、標準服を着用しない1年生から4年生までは通学帽を着用する方向で検討しています。

※ボトムスはスラックス（ロング・ハーフ）、スカート、キュロットから選択可能。



小中一貫教育校の校名の募集について

小中一貫教育校が、子どもたちにとって夢と希望に溢れ、地域の皆様が地域のシンボルとして誇りや愛着を持てる学校となるよう、「校名」については、学校像や期待、願いを込めたものにしたいと考えています。そのため、地域の皆様から校名案をいただき、それをもとに創設協議会で様々な視点から検討を進めたいと思いますので、ご協力をお願いします。

◆ 応募の方法については、裏面をご覧ください ◆

ご意見やご質問などがありましたら、各学校までお寄せください。

■竹の里小 TEL 332-3745 FAX 332-3746
e-mail:takenosato-s@edu.city.kyoto.jp

■西陵中 TEL 332-0671 FAX 332-0672
e-mail:seiryu-c@edu.city.kyoto.jp

